

音読カードのサインイラストアイデア集

音読カードの親のサイン、困りがちなポイント

音読カードのサインの悩みドコロ

- 何を書いたらいいのか悩む!
- いつも同じじゃ手抜きみたい…?
- 正直マンネリで、親子でうんざり…。
- カンタンなサインだと子供がズルしちゃうことも!

音読カードの「親がチェックしました」を示すサイン欄、特に書き方の指定がないので、逆に「何を書けばいいのか?」と悩んでしまいますよね。

「OKと書く」とか、「○印をつける」とか、「ママ」とサインするとか、印鑑を押すなどしている方が多いようです。

でも、毎回毎回同じだと、正直なところ、親も子供もマンネリしてしまうもの。

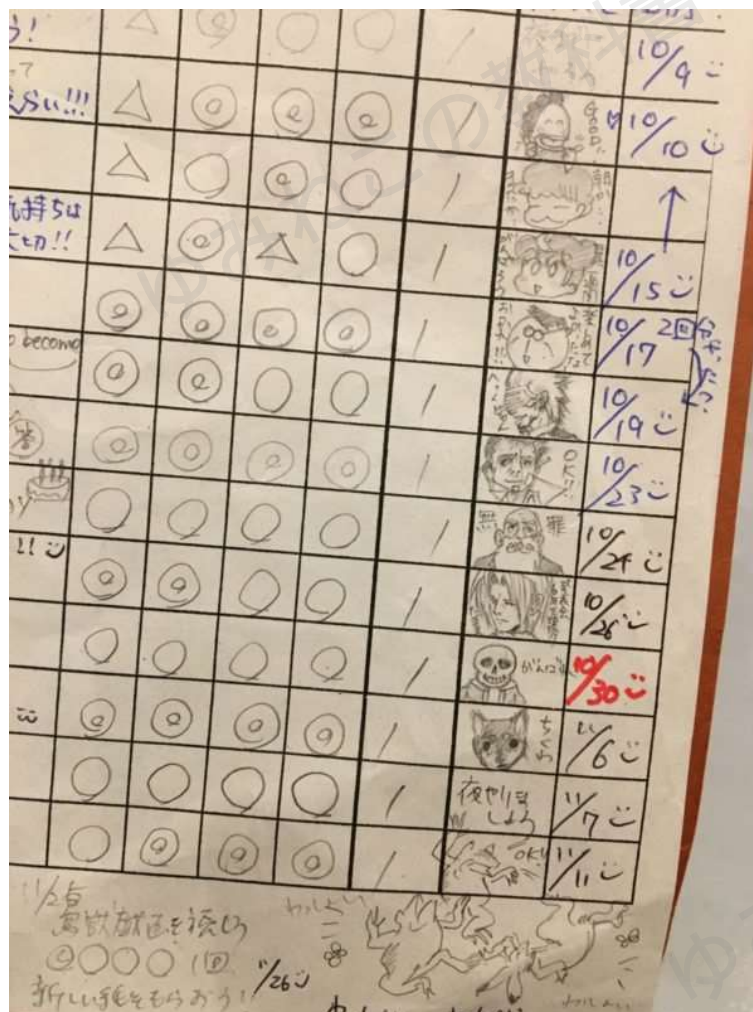
「音読の宿題、めんどくさいなあ…ママのマネして「OK」って書きちゃえばいいか!」なんてズルしてしまうお子様がいる場合も。



音読カードのサイン欄に、子供の好きなイラストを描いてみよう！

そこでおススメしたいのが、「子供の好きなキャラクターのイラストを描いてあげる」というアイデア。

我が家でもこの方法にしてから、息子が進んで音読の宿題をするようになりました。



でも、絵を描くことにはあまり自信がない…という方も多いかと思います。けれども、あまり凝ったイラストでなくても、ポケモンとか、ドラえもんとか、シンプルなキャラクターでも十分だと思います。



おすすめポイント①

シリーズ化すればマンネリ解消！

ポケモンのように、たくさんキャラクターがいるものだと、「今日はピカチュウ」「明日はフシギダネ」「明日は…」と「ポケモンシリーズ」としてネタに困ることもありません。

子供も「次は何のキャラクターを描いてもらおう」と楽しみにになります。

子供のやる気アップにも繋がりますね。

アンパンマンシリーズなどもネタが尽きそうにないですね(笑)。

もちろん、キャラが多くななくても、「今日からは〇〇シリーズ！」と新しく始めてあげればOK!

おすすめポイント②

親子のコミュニケーションになる！

次は何のキャラクターにするか相談したり、パパ・ママの描いた絵の感想を子供から貰ったり、親子でコミュニケーションがとれる良いキッカケにもなります。

子供たちの間で人気のあるキャラクターだと、子供も学校でお友達にイラストを見せてまわることも。

パパ・ママの絵がお友達の間で人気になるのが、とても嬉しいお子さんも多いと思います。

おすすめポイント③

親と先生のコミュニケーションがとれる！

親子だけではありません。

音読カードのイラストを通して、先生に何のキャラクターか当てて



もらったり、たまには先生のリクエストに応えてみたり。

先生の印象にも残りやすくなりますね。
面談の時などにも、話題にしやすいです。

子供にとっても、「先生がママのイラストを楽しみにしてくれている」と感じることで、音読カードを提出することが楽しみになると思います。

おすすめポイント④

ズル防止になる！

ただ「OK」とか「ママ」と書くだけや、印鑑を押すだけに比べて、断然「子供が代わりに書いて（押して）ズルしてしまう」ことを防ぐことができます。

そもそも、イラストを描き始めると、音読の宿題が楽しみになる子が多いので、「ズルしちゃおう」ということ自体無くなります。

おすすめポイント⑤

思い出になる！

1年間続けた音読カード、いろんなキャラクターのイラストで埋め尽くされたカードは、まるで親子で完成させた作品のように大切な思い出になります。

「ママと一緒に頑張った」という経験は子供にとって宝物になるはずです。明日からの音読宿題が、親子にとって少しでも楽しいものになるキッカケにしていただければ幸いです！

